第29 総合操作盤

総合操作盤の設置に係る工事が完了した場合における試験は、次表に掲げる試験区分及び項目に応じた試験方法及び合否の判定基準によること。

ア 外観試験

ノーノー日本の一人		
試験項目	試験方法	合否の判定基準
設置場所等 設置場所 周囲の状況・操作性 設置状況 構造・性能	目視により確認する。	a 防災センター等に設けてあること。 b 温度、湿度、衝撃、振動等により機器の機能に影響を受けるおそれのない場所に設けてあること。 c 機器が損傷を受けるおそれのない場所に設けてあること。 a 操作上又は点検実施上支障とならない位置で、かつ、操作に必要な空間が保有してあること。 b 直射日光、外光、照明等により、表示灯、CRT 表示等に影響を受けないような位置に設けてあること。 地震等により転倒しないように堅固に設けてあること。 a 個別確認済みのものにあっては、確認ラベルが貼付されていること。 b 機器の各部に変形、損傷等がないこと。 c 外部から人が容易に触れるおそれのある受電部及び充電部は保護してあること。
操 作 性	目視及びスケール等を用いて確認する。	d ヒューズ等は、容量が適正であり、容易にゆるまないよう取り付けてあること。 e 接地端子が設けられているものにあっては、適切な接地が施されていること。

表			7	下			部	目視及びスケール等を用いて確認す	a 常用電源の監視装置(ランプ等)が正常に表示されていること。
								3 .	b 定位置に自動的に復旧しないスイッチを設けてあるものにあっては、当該スイッ
									チが定位置にないときは、その旨の表示がされていること。
									c 設置されている各消防用設備等に用いる各種表示装置(表示灯、CRT等)及び操作
									表置が適正であること。
									d 緊急時に必要な表示部及び操作部は、円滑に取り扱えるようになっていること。
									e 点検時に使用する表示部及び操作部は、その旨を明確に表示し、誤認識及び誤操
									作を防止する措置が講じられていること。
									f ガス緊急遮断弁の制御回路に接続される端子は、危険防止用表示カバーが設けら
									れていること。
予		備			品		等	目視により確認する。	所定の予備品、回路図、取り扱い説明書等が備えられていること。
電		:	源	常	用	電	源	目視により確認する。	a 専用の回路となっているとともに、その旨の表示がなされていること。
									b 電源の容量が適正であること。
				非常	官電源	原の私	重別		自家発電設備又は蓄電池設備(予備電源を含む。)であること。
構	成	機	器	常	用	電	源	目視により確認する。	正常であること。
			Ī	非	常	電	源		正常であること。

イ機能試験

試験	項	目			試 験 方 法	合 否 の 判 定 基 準
消防用設備等	表	示	機	能	消防用設備等に係る総合操作盤に	
					あっては、当該消防用設備等の試験	れること。
	警	報	機	能	1	1181701181818181818181818181818181818181
					操作盤にあっては、各消防用設備等	1 7 7 1 1 2 2 2 2 2
	操	作	機	能	と連動するものの場合は当該各消防 用設備等の試験基準により、その他 のものの場合は当該防災設備等の試 験基準により確認する。この場合に おいて、操作機能に係る試験項目の 試験方法は次による。 警報停止機能 所定の操作により確認する。 連動移報切替機能	a 月の用設備等の権利に応じ、別表第3の操作項目欄に掲げる書報停止が打えると。 b 連動の場合、連動移報の信号が正常に出力されること。 c 非連動の場合、連動移報の信号が出力されず、連動移報の切替装置に非連動である旨が表示されること。 d 設備項目は定められたシンボルにより適正に表示すること。 e CRT 等の画面が表示状態のとき、表示画面以外の後続信号の場合は、該当する選択押しボタン等が点滅する等し、当該押しボタン等を操作すると画面が切り替わること。
					連動移報切替スイッチを連動側 又は非連動側に入れ、所定の操作 により火災表示試験等を行って確 認する。 表示切替機能 画面切替スイッチ等を操作して 確認する。CRT 等の画面を表示状態 にした後、後続の信号を入力して 確認する。	f 復旧機能が正常であること。 g 遠隔起動機能が、消防用設備等の種別に応じ、別表 3 の操作項目欄に掲げる項目 について適正に作動すること。
防災設備等	表	示	機	能	復旧機能	表示機能、警報機能及び操作機能が、消防用設備等の例に準じて正常に作動する
	警	報	機	能	所定の操作により確認する。	こと。
	 操	作	機	能	遠隔起動機能 所定の操作により確認する。	
情報伝	<u> </u>	;	機	能	所定の操作をし、作動状態にする。 る。	a 情報伝達機器が適正に作動すること。 b 内線電話及び消防機関と通話できる専用電話機が正常であること。
制御		機		能	所定の操作をし、作動状態にす る。	システムを構成する部分の異常又は故障等を確認できる機能が正常であること。

記		録 機 能		能	所定の操作をし、作動状態に [*]	す 火災情報等が適正に記録されること。			
								న <u>.</u>	
消	防	活	動	支	援	機	能	所定の操作をし、作動状態に	す a CRT 等にシステム構成する部分の作動したすべての階の平面図及び当該階にかか
								వ 。	る次の事項を分かりやすく表示できること。
									(a) 発報した感知器、押下された発信機の位置又は警戒区域
									(b) ガス漏れを検知したガス漏れ検知器の位置及びガス遮断機の作動状況
									(c) 防火区画を構成する壁の表示及び防火戸、防火・防煙シャッター、ダンパー、
									可動防煙垂れ壁等の作動状況
									(d) 排煙機及び排煙口の作動状況
									b CRT等には、次の各階の平面図が分かりやすく、簡単な操作で表示されること。
									(a) 感知器、発信機又はガス漏れ検知器が作動した階(出火階)の平面図
									(b) 出火階以外の感知器、発信機又はガス漏れ検知器が作動した階の平面図
									(c) 出火階の直上階の平面図
									(d) 出火階の直下階の平面図
運用	管理:	支援機	幾能	シミ	ュレー	ション	機能	所定の操作をし、作動状態に	す a 消防用設備等及び防災設備等に係る主機能に影響を与えないように措置されてい
								る 。	ること。
									b 模擬機能を操作中に表示及び警報項目に係る信号が入った場合は、通常の状態に
									優先的に切り替わること。
			ľ	ガィ	(ダ)	ノス	機能	所定の操作をし、作動状態に ⁻	主機能に影響を与えないように措置されていること。
								る 。	
			F	履	歴	機	能	所定の操作により確認する。	主機能に影響を与えないように措置されていること。
				自词	己診	断核	幾 能	所定の操作により確認する。	a 主機能に影響を与えないように措置されていること。
									b 消防用設備等に係る表示及び警報に係る信号が入った場合は、通常の作動状態に
									優先的に切り替わること。
予 備	電	源 試	験	電湯	原切	替格	幾能	所定の操作により確認する。	電源の自動切り替え機能が正常であること。
			j	電			圧	所定の操作により確認する。	電圧が所定の範囲以内であること。
非	常	電	源	電源	京のt	IJ 替 i	機能	所定の操作により確認する。	電源の自動切り替え機能及び電源表示が正常であること。

別表筆1

別表第1	
消防用設備等の種別	表 示 項 目
屋内消火栓設備	イ 加圧送水装置の作動状態
	ロ 加圧送水装置の電源断の状態
	八・呼水槽の減水状態
	二水源水槽の減水状態
	ホ 総合操作盤の電源の状態
	へ 連動断の状態(自動火災報知設備等の作動と連動して起動するものに限る。)
スプリンクラー設備	イ 自動警報装置の受信部の表示項目(スプリンクラーヘッド又は火災感知用ヘッド
	が開放した階又は放水区域の表示
	ロ 減圧状態 (二次側に圧力設定を必要とするものに限る。)
	八加圧送水装置の作動状態
	二 加圧送水装置の電源断の状態
	ホーツが持つ減水状態
	へ、水源水槽の減水状態
	ト総合操作盤の電源断の状態
	チ 手動状態 (開放型スプリンクラー設備で自動式のものに限る。)
	リ 感知器の作動の状態(予作動式で専用の感知器を用いる場合に限る。)
	ヌ 連動断の状態(自動火災報知は関係の作動と連動して起動するものに限る。)
	イ 放射区域図
/ ハヤ只才労/ロノヘロメ/旧	ロ 流水検知装置の作動した放射区域
	八 加圧送水装置の作動状態
	二 加圧送水装置の電源断の状態
	ホーツ水槽の減水状態
	へ、水源水槽の減水状態
	ト総合操作盤の電源の状態
	チ 連動断の状態(自動火災報知は帰の作動と連動して起動するものに限る。)
 泡消火設備(移動式の	イ 放射区域図
ものを除く。)	ロ 流水検知装置の作動した放射区域
007 EMK (°)	八 加圧送水装置の作動状態
	二 加圧送水装置の電源断の状態
	ホード水槽の減水状態
	へ、水源水槽の減水状態
	ト総合操作盤の電源の状態
	チ 感知器の作動の状態(専用のものに限る。)
	リ 連動断の状態(自動火災報知は保の作動と連動して起動するものに限る。)
 不活性ガス消火設備	イ 防護区域図
「移動式のものを除	ロ 音響警報装置又は感知器の作動
(移動以のものを除しく。)	八 放出起動
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	二、消火剤放出
	ホールがは出ている。 ホールがは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	へ、閉止弁の閉止
	ト 圧力異常(低圧式のものに限る。)
	チー圧が要素(IIC/生取りものに限る。) チー手動状態(自動式の起動装置を有するものに限る。)
	リ 総合操作盤の電源の状態
	ター総古採作品の电源の人態 ヌー連動断の状態(自動火災報知设備の作動と連動して起動するものに限る。)
 ハロゲン化物消火設備	イ 防護区域図
(移動式のものを除	コードの最近域内 ロー音響警報装置又は感知器の作動
(ロー自審書報表直XIA®が協いがF型I 八 放出起動
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	二、消火剂放出
L	ホ 起動回路異常(地絡又は短絡)

	·
	へ 手動状態 (自動式の起動装置を有するものに限る。)
	ト総合操作盤の電源の状態
	チ 連動断の状態(自動火災報知設備の作動と連動して起動するものに限る。)
粉末消火設備(移動式	イのでは、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点に
のものを除く。)	ロ 音響警報装置又は感知器の作動
	八 放出起動
	二 消火剤放出
	ホ 起動回路異常(地絡又は短絡)
	へ 手動状態 (自動式の起動装置を有するものに限る。)
	ト総合操作盤の電源の状態
	チ 連動断の状態 (自動火災報知設備の作動と連動して起動するものに限る。)
屋外消火栓設備	イ 加圧送水装置の作動状態
	ロ 加圧送水装置の電源断の状態
	八呼水槽の減水状態
	二水源水槽の減水状態
	ホ 総合操作盤の電源の状態
自動火災報知設備	イ 受信機の表示事項(感知器、中継器又は発信機の作動した警戒区域の表示)
	口警戒区域図(随時表示)
	八 警戒区域図上の火災警報
	二 総合操作盤の電源の状態
 ガス漏れ火災警報設備	イ 受信機の表示事項(検知器の作動した警戒区域の表示)
フス/網16人次言 + 区域 円	ロ 警戒区域図(随時表示)
	八 警戒区域図上のガス漏れ警報
	スト 電流区域内上のガス/網1 に重要している。 ニー総合操作盤の電源の状態
 非常警報設備(放送設	イ 放送設備の操作部の表示事項(起動装置又は自動火災報知設備の作動した階又は
`	·
備に限る。) 	
	ロ 連動断の状態(非常電話、自動火災報知设備等と作動と連動するものに限る。)
	八総合操作盤の電源の状態
誘導灯(自動火災報知	
設備等から発せられた	
	八 総合操作盤の電源の状態
じめ設定された動作を	
するものに限る。)	
排煙設備	イ 排煙口の作動位置
	口、排煙機の作動状態
	八機械換気設備又は空気調和設備の停止
	二 自動閉鎖装置の作動位置
	ホ 総合操作盤の電源の状態
連結散水設備(選択弁	イ 散水区域図
を設ける場合に限る。)	ロ 総合操作盤の電源の状態
連結送水管(加圧送水	イ 加圧送水装置の作動状態
装置を設ける場合に限	ロ 加圧送水装置の電源断の状態
る。)	八中間水槽の減水状態
	二 総合操作盤の電源の状態
非常コンセント設備	イ 非常コンセントの位置
	ロ電源断の状態
無線通信補助設備(増	イ 端子の位置
幅器を設ける場合に限	ロ電源断の状態
る。)	
3 0 /	

別表第2

消防用設備等の種別	警報項目
屋内消火栓設備	イ 加圧送水装置の電源断の状態
	ロ 減水状態(呼水槽又は水源水槽)
スプリンクラー設備	イ 流水検知装置の作動状態
	ロ 減圧状態 (二次側に圧力設定を必要とするものに限る。)
	八 加圧送水装置の電源断の状態
	二 減水状態 (呼水槽又は水源水槽)
水噴霧消火設備	イ 流水検知装置の作動状態
	ロ 加圧送水装置の電源断の状態
	八 減水状態 (呼水槽又は水源水槽)
泡消火設備 (移動式の	イ 流水検知装置の作動状態
ものを除く。)	ロ 加圧送水装置の電源断の状態
	八 減水状態 (呼水槽又は水源水槽)
不活性ガス消火設備	イ 音響警報装置又は感知器の作動
(移動式のものを除	ロ 起動回路異常(地絡又は短絡)
⟨。)	八 閉止弁の閉止(表示が点灯の場合に限る。)
	二 圧力異常(低圧式のものに限る。)
ハロゲン化物消火設備	イ 音響警報装置又は感知器の作動
(移動式のものを除	ロ 起動回路異常(地絡又は短絡)
<。)	
粉末消火設備(移動式	
のものを除く。)	ロ 起動回路異常(地絡又は短絡)
屋外消火栓設備	イ 加圧送水装置の電源断の状態
	八 減水状態 (呼水槽又は水源水槽)
自動火災報知設備	受信機の警報項目
ガス漏れ火災警報設備	受信機の警報項目
排煙設備	排煙機の作動状態
連結送水管(加圧送水	
装置を設ける場合に限	口 減水状態 (中間水槽)
る。)	

別添第3

消防用設備等の種別	操作項目
屋内消火栓設備	警報停止
スプリンクラー設備	警報停止
水噴霧消火設備	警報停止
泡消火設備 (移動式の	警報停止
ものを除く。)	
不活性ガス消火設備	警報停止
(移動式のものを除	
く。)	
ハロゲン化物消火設備	警報停止
(移動式のものを除	
〈。)	
粉末消火設備(移動式	警報停止
のものを除く。)	
屋外消火栓設備	警報停止
自動火災報知設備	イ 受信機の操作事項
	口復日
	八連動移報切替え
	二 表示切替え
ガス漏れ火災警報設備	イ 受信機の操作事項
	口復旧
	八連動移報切替え
	ニー表示切替え
非常警報設備(放送設	放送設備の操作部の操作事項
備に限る。)	
誘導灯(自動火災報知	
設備等から発せられた	口、手動消灯
信号を受信し、あらか	二、点検切替え
じめ設定された動作を	
するものに限る。)	
排煙設備	イ 遠隔起動
	口警報停止
連結送水管(加圧送水	
装置を設ける場合に限	口警報停止
る。)	